### **Press Release**

2022 年 11 月 14 日 株式会社コンカー

# UBE三菱セメント株式会社、事業統合の経費精算業務の標準化に向け 経費管理クラウド「Concur® Expense」を導入

出張・経費管理クラウドのリーダーである株式会社コンカー(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:三村真宗、以下コンカー)は、UBE三菱セメント株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:小山誠、代表取締役副社長:平野和人、以下MUCC)のグループ間接費管理基盤としてSAP® Concur®が採用されたことを発表いたします。

人口減少による労働力不足、感染症の流行をはじめとした事業運営の不透明さが増す中、社員全員が安心して生産性のある業務に集中できる環境を実現すべく、デジタルを通じた非生産的業務の効率化に乗り出す企業が増加しています。

MUCCは、2022 年 4 月に三菱マテリアル株式会社と宇部興産株式会社からセメント事業およびその関連事業等を承継し業務を開始すると共に、経費精算・管理クラウド「Concur Expense」を含む SAP Concur を採用し、従業員約 2,000 名を対象に利用を開始しました。

SAP Concur の導入により、ペーパレスを実現、単純作業のための出社を削減し、職種、役職に関わらず全社員が働きやすい環境作りを推進することが可能となります。また、歴史ある企業の事業統合プロジェクトの一貫として、グローバルデファクトスタンダードである SAP Concur を利用することで、スムーズな業務標準化を実現しました。今後は関連会社への展開も視野に入れて、さらなる標準化、グループガバナンスの強化を目指します。

### <導入製品>

- ・経費精算・管理クラウド「Concur Expense |
- ・領収書 OCR アプリ「Expenselt」
- ・高度な出張管理を可能にする「Concur Request」

### <主な導入効果>

### Concur Expenseの主な導入効果

### 業務工数の削減



規程チェックの自動化により 入力や確認の工数削減

## ペーパーレス



紙での申請は不要 QRコード決済アプリ等との データ連携で入力負荷を削減

### ガバナンス強化



経費利用状況を一元管理可能 可視化することで不正利用の抑止

### <u>テレワーク推進</u> 〜



モバイルアプリを活用することで 社外からの申請や承認が可能 経費精算のための出社を抑制

今回の SAP Concur の採用・利用を足掛かりに、今後は、令和 5 年 10 月開始のインボイス制度への対応や、電子帳簿保存法の税制改正における『出力措置による代替措置の廃止』への対応を見据え、デジタル化を通じた更なる業務効率化の実現を目指します。

#### ■株式会社コンカーについて

世界最大の出張・経費管理クラウド SAP Concur の日本法人で、2010年 10月に設立されました。

『Concur Expense (経費精算・経費管理)』・『Concur Travel (出張管理)』・『Concur Invoice (請求書管理)』を中心に企業の間接費管理の高度化と従業員の働き方改革を支援するクラウドサービス群を提供しています。

コンカーの詳細については www.concur.co.jp をご覧ください。

### ■SAP Concur について

SAP Concur は、出張、経費、請求書管理を統合したソリューションを提供する世界有数のブランドであり、これらのプロセスの簡素化と自動化を追求しています。高い評価を得ている SAP Concur のモバイルアプリは、社員の出張をサポートし、経費を自動で入力し、請求書の承認を自動化します。AI を使いリアルタイムのデータを統合、分析することで、効率的な支出管理を行うことが可能です。SAP Concur のソリューションは、手間の掛かる作業をなくし、お客様の業務効率化に貢献、最高の状態でビジネスを進めることができるようサポートします。詳細は concur.com または SAP Concur ブログをご覧ください。

SAP、SAP ロゴ、記載されているすべての SAP 製品およびサービス名はドイツにある SAP SE やその他世界各国における登録商標または商標です。またその他記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。